PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-014437

(43) Date of publication of application: 20.01.1992

(51)Int.CI.

B29D 30/08 B29D 30/26

(21)Application number : 02-117565

(71)Applicant: BRIDGESTONE CORP

(22) Date of filing:

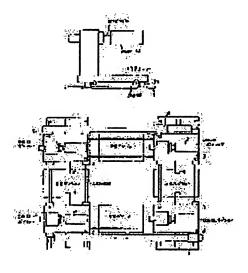
09.05.1990

(72)Inventor: FUKAMACHI YOSHIHIRO

TADA SHIGERU SAKATA TAKASHI

(54) TRANSFERRING METHOD FOR CARRIAGE UNIT OF CIRCULATING OPERATION (57)Abstract:

PURPOSE: To minimize a lowering in operating efficiency due to troubles, by providing a vacant position at an intermediate position between adjacent ones of molding positions, and combining the operation at each vacant position and the operation at the preceding molding position into a block. CONSTITUTION: Vacant positions P, Q, R and S are provided between molding positions. The operation at the vacant position P is combined with the operation at the preceding molding position A into a block; similar blocks are formed by operational combinations of Q with B, R with C, and S with D. When a trouble occurs in the operation at the molding position C, for example, carriage units 3 having been



treated respectively at the other molding positions A, B and D are each fed to the next molding position, and the carriage unit 3 at the molding position B is transferred to the vacant position Q to wait there. Subsequent operations at the molding positions other than the molding position C can be continued without any trouble. When processing at each of the molding positions is finished, a spindle 10 of a molding drum 2 is locked in an original point, and is transferred along a running track 1 of the carriage unit 3. Upon arriving at the subsequent molding position, the carriage unit 3 is lift up above the level of the track in a horizontal posture, then the lock in the original point is released, and an operation on the molding drum 2 is started.

BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報(A) 平4-14437

@Int. Cl. *

識別記号

庁内整理番号

码公開 平成 4年(1992) 1月20日

B 29 D 30/08 30/26 6949-4F 6949-4F

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全6頁)

◎発明の名称 循環運行台車ユニットの移送方法

②特 類 平2-117565

❷出 願 平2(1990)5月9日

@発 明 者 深 町 東京都東村山市恩多町 2-29-39 伊発 明 署 多 H * 東京都八王子市子安町2-8-18 @発 明 者 東京都八王子市暁町 2-25-4 坂 Ħ 俸 包出 颠 人 株式会社ブリヂストン 東京都中央区京橋1丁目10番1号

四代理 人 弁理士 杉村 暁秀 外5名

明 相 書

1. 発明の名称 循環運行台車ユニットの移送方 按

2. 特許請求の範囲

1. タイヤの構成部材の成形ドラム上での貼合わせ加工工程を、複構成部材の種別に応応して個別的に、かつその個別工程順の経路に沿き間隔をへだてて細分し、この細分した工程をに用意した成形ポジションの相互関にわたで、上記成形ドラムを装って、 で付取ることによって上記タイヤの構成部材の組立てを進捗させるに当って、

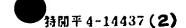
上記成形ポジションの隣接相互間の中間位置に空ポジションを準備して先位の成形ポジションとともに作業をプロック化することにより、該成形ポジションにおける加工工程を経た台車ユニットの空ポジションでの選択的な持機を可能ならしめ、この空ポジションに続く後位の成形ポジション以外の残りの成形

ポジションにおける作業の統行を確保すること

を特徴とする、循環運行台車ユニットの移送 方法。

2. タイヤの構成部材の成形ドラム上での貼合 わせ加工工程を、該構成部材の種別に応じて 個別的に、かつその個別工程順の経路に沿程 間隔をへだてて細分し、この細分した工程毎 に用意した成形ポジションの相互間にわた成 に関次間けつ的に、上記成形ドラムを装架し た台車ユニットを循環運行させることと たと記タイヤの構成部材の組立てを進捗させ るに当って、

上記各成形ポジションにおける加工工程の終了のあと、成形ドラムの駆動軸を原点ロックして台車ユニットの運行軌道に沿う移送を行い、後位の成形ポジションに到達した台車ユニットを、接軌道のレベルを越えて水平に持上げ支持したのち、そこでの作業増備を経て、上記駆動軸の原点ロックを解除すること



を特徴とする、循環運行台車ユニットの移送 方法。

3.発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

乗り物車輪に用いる空気入りゴムタイヤの製造とくに、その加硫硬化工程に供されるがす立たの一にはなっては、なかでも動生産システムの確かした。なかでもあって一般では、なかでもある。である。とする福運行台車ユニットの移送方法を、提案しようとするものである。

(従来の技術)

タイヤ成形作業の自動化のため、タイヤの構成 部材の成形ドラムを装架した台車ユニットを、そ の成形ドラム上における区分工程を終える度に移 動させ、次々にタイヤの構成部材の組立てを進め ることが企図されてはいるが、一般に各区分の成 形ポジションでの作業につき最終的な工程の完了をまって次の成形ポジションへの移送が一斉に行われている。このため、どこかの成形ポジションでトラブルが発生すると、残りの全成形ポジションでの工程完了に拘わらず、移送ができなくなって全工程作業がすべて停頓するに至る不利がある。

また、移送のための軌道を基準とする成形ポジションでの台車ユニットの固定は位置定めの特度 が悪く、トラブルの原因になり易いことも指摘さ れる

(発明が解決しようとする課題)

1) タイヤの構成部材の組立て作業の自動化は、加工工程を出来るだけ細かく分け、しかもその網分した要素作業時間が全成形能力のアウトブットになるようシステム化することがのぞましい反面、作業工程を細かく分ければ分ける程、各区分工程がシリーズ化されて作業が数珠つなきになることから何れかの区分工程でのトラブルは成形能力に対し乗数となる。(たとえば区分工程での除動率を90%としてもかりに5区分

だと0.9'=59%に低下してしまう。)

- 2) 成形ドラムを装架した台車ユニットの移送については成形貼付け精度を保証するように移送中の精度についても成形の精度並に、高める必要がありこのためには大がかりな装置となって、スペース・コストの両方で署しく不利になっていた。
- 3) なおこのような無駄をはぶくため成形ドラム のみを移送することも考えられたが成形ポジションでの成形ドラムの脱着とくにドラム回転軸 のサポート、芯出し機構、さらにはエア、電気 の助力系統の脱着の如き付帯作業が大がかりに なり、区分工程のサイクルタイムの配分にバランスが取りにくい不利を伴う。

このような諸問題についてのとくに有利な解決 を実現することができる循環運行台車ユニットの 移送方法を提案することがこの発明の目的である。 (課題を解決するための手段)

この発明の循環運行台車ユニットの移送方法は、 タイヤの構成部材の成形ドラム上での貼合わせ加 工工程を、該構成部材の種別に応じて個別的に、 かつ個別工程順の経路に沿う間隔をへだてて細分 し、この細分した工程毎に用意した成形ポジショ ンの相互間にわたって順次間けつ的に、上記成形 ドラムを装架した台車ユニットを循環運行させる ことによって上記タイヤの構成部材の組立てを進 捗させるに当って、

第1に上記成形ポジションの隣接相互間の中間 位置に空ポジションを準備して先位の成形ポジシ ョンとともに作業をプロック化することにより、 該成形ポジションにおける加工工程を軽た台車ユニットの空ポジションでの選択的な待機を可能な らしめこの空ポジションに続く後位の成形ポジション以外の残りの成形ポジションにおける作業の 統行を確保すること、

また第2には、上記各成形ポジションにおける 加工工程の終了のあと、成形ドラムの駆動軸を原 点ロックして台車ユニットの運行軌道に沿う移送 を行い、後位の成形ポジションに到達した台車ユニットを接軌道のレベルを越えて水平に待上げ支 持したのち、そこでの作業準備を経て、上記駆動 軸の原点ロックを解除すること、

をそれぞれ構成の骨子とするものである。

(作用)

、台車ユニットの移送は搬送装置として特に高精

度を要するペアリングガイドや摺動面をもちいるまでもなく、単純な軌道レール上を転動する車輪によるものとしても、成形ポジションの所に到来したときドラムの水平度、位置精度及び回転の原点を確保するだけとして、要するに台車ユニットの移送と、工程中の精度維持とを機能分離することによって、設備の簡素化が可能になる。

(実施例)

第1図に、この発明に従う循環運行台車ユニットの移送方法を有利に実現することができる、台車ユニットの運行サイクルを簡略化して示し、図中1はこの例で井桁状配列とした、運行軌道で、この場合井桁の四隅をそれぞれ成形ポジションA.B.C及びDに充て、そのおのおのに成形ドラム2を整架した台車ユニット3が位置している。

ここに成形ポジションA. B. C及びDでは、 タイヤの構成部材の成形ドラム上での貼合わせに 代表されるような順次的な加工工程につき、その 構成部材の種別で定まるような作業区分に応じて 組分した工程毎、個別的に行うように、各ポジシ

ョンにて、そこでの工程作業と対応するように選択したタイヤの構成部材のみの供給系統(図示は省略)を、台車ユニット3上の成形ドラム2を選撃させる。

従ってこの例では、成形ポジションAからB及びCを経てたとえば生ケースパンドが成形ポジションDに到来したとき、これを成形ドラム2から抜き取り、このポジションDに隣接する別系統の例えばピード打込み以降のやはり区分工程とする運行サイクル(図示せず)に移すことによって、成形ポジションDに進められた日本ユニット3は、運行サイクルを一巡して、成形ポジションAに戻り、その後は同様の手順が扱り返えされる。

図中4は、台車ユニット3の機行移送機で、例えばエアシリンダの如きによって、台車ユニット3の床板に設けられているフック孔5.6に係合するフック7.8を介し、成形ポジションA→B間、同C→D間の移送を行い、また図中9は台車ユニット3の縦行移送機で、詳細な図示は省略し

たが同様な仕組みで成形ポジションB→C間、同 D→A間の移送を司るものとする。

この発明においては、例えば成形ポジションA →B、B→C並びにC→D、D→Aの中間に、図 で仮想線をもって示した空ポジションP.Q.R. Sを、準備して空ポジションPは先位の成形ポジ ションAと、また空ポジションQは先位の成形ポ ジションB同じくRはCと、SはDとそれぞれ作 薬をブロック化することにより、たとえばかりに 成形ポジションCにおける提楽にトラブルを生じ たとしても、残りの成形ポジションA. B. Dに おける所定の工程を完了した台車ユニット3をも れぞれ次の成形ポジションに進めるに当って、成 形ポジションB上の台車ユニット3を空ポジショ ンQに移して待機するようにすれば、トラブルを 生じた成形ポジションCを除く残りの成形ポジシ ョンB,D及びAにおける次の作業統行は支障な く確保される。

この間に成形ポジションCでのトラブルを修復 するか又はその台車ユニット3を図示しないが引 込み軌道に導いて運行軌道から除外することにより、ほぼもと通りのサイクルでの作業工程に回復させることができ、ここに成形ポジションのどこかに起きたトラブルのために、全成形ポジションでの工程作業の停止に至るおそれがなくなる。

勿論、作業工程が正常に行われていればA成形ポジションからB成形ポジションへ直送することによって前作業の遅れをとり戻すことも可能である。同じようにC、D間を直送することも可能である。

この発明においては、上記トラブルの原因となり あい白車ユニットのアライメントを、移送手段として運行軌道上における車輪の転動を利用する 簡便性の下でも狂いを生じないようにするため、各成形ポジションにおける加工工程が終了したとき、まず成形ドラム2の駆動軸の原点ロックを行うことと、また各成形ポジションでは運行軌道のレベルを越えて水平に持上げ支持することに特色づけられる。

ここで台車ユニット3の側面を示した第2図は

に対応して、その前面を第2図(のにあらわしたところにおいて、成形ドラム2のスピンドル10とタイミングベルト11を介し連繋した波速機12の主軸に交差伝動連結したたて軸19(第3図参照)にディスク板20を固定し、このディスク板20に外周ノッチ21を設け、この外周ノッチ21に契合してスピンドル10の回転に関して座標原点をロックする、ローラー押圧子22をばね加圧したクリック止めを設ける。

クリック止めは、第3図にその拡大した平面を示すように、ローラー押圧子22を取付た押板23にローラー押圧子22を挟んで固定した一対のガイドピン24をはめ合わせたブッシュ25をブラケット26に取付けこのブラケット26と押板23との間にばね27を配置して上記係合の向きに偏倚する一方、ガイドピン24の他端に受板28を固定し、ブラケット26と受板28との間に作動シリンダ29を配置して予してできることができるように30世し、ロックを解除することができるように

する.

台車ユニット3のスピンドル10に対する上記原 点ロックの下に台車ユニット3を全体的に、運行 鉄道をこえてリフトアップして所定の水平レベル に保持するため、再び第2図(a)。(b)を参照して台 車ユニット3の底板の底面四隅に位置定め座30を 配置する。

この位置定め座30は運行軌道1上を転動する車 輪31の傍にてそれぞれ下向きの凹円進形の宿みを そなえるものとする。

第4図に示すように各位置決め座30の凹円錐に 国するテーパー類部32をもち上下運動可能な昇降 ステム33を、運行軌道1の軌道床動よりも低い位 置に配置した、昇降装置34のケーシングに固定し てある昇降ガイド35にはめ合わせ、昇降ステム33 の下鎖に設けてあるカムローラ33aを昇降装置34 のケーシング中で往復摺動可能にガイドローラ36 により支持したスライドカム37と係合させる。

なお図中38はスライドカム37の往復摺動を司る 作動シリンダであり、上述の昇降装置34を、各成 形ポジションA. B, C及びDにそれぞれ同一構成にて、同一機能を生じるように配設するのである。

ではって台車ユニット3が、成形ポジションの何れかに移送されたとき、成形ドラム2のスピンドル10の原点ロックのまま、作動シリンダ38を動作させるとスライドカム37が第4図に示した非作動位置から図の右方へ動くことによってカムローラ33aを介し昇降ステム33を押し上げて、そのテーパー頭部32が位置定め座30に適合して、台車ユニント3を運行軌道1のレベルを越えて水平に持上げ支持することができる。

なおスライドカム37はほぼ昇降ステム33と同様な仕組みになるリフト杆39によって、台車ユニット3の底板の下面に垂下設置したたて軸40をクラッチ41によって、駆動装置42と作動連繋可能とす

このクラッチ41の連繫を成就したあと、再び第 3 図に示した作動シリンダ29の作動によりクリッ ク止めを退去させることによりディスク板20の向 東つまり原点ロックを解除し、成形ドラム2上に おける作業工程を開始でき、その終了の度に上記 した手順で、各成形ポジションにおける区分工程 を逐次に運行させることができる。

(発明の効果)

この発明によれば、タイヤの構成部材の組立て作業の細分化の下での能率的な提業の際、細分化した区分作業工程のどこかで生じるかも知れないトラブルによって、全作業工程における停頓を来すような不利を有利に除去して、残りの作業工程の円滑な運行には何らの妨げを生じることなく、上記トラブルについての対策を容易に講じ得る台車ユニットの順次移送を可能ならしめ、トラブルによる作業能率の低下を、最小限度に抑制できる。

またこの発明では上記台車ユニットの移送の際、 選行軌道上における車輪の転動と、成形ポジショ ンに到来した台車ユニットに必要とされる精密な 水平位置定めとを機能分離することにより、移送 装置の精度確保を不要ならしめ、上記トラブルの 発生を軽減できる。 4. 図面の簡単な説明

第1図は成形ポジションの細分化の一例をなす 平面図、

第2図(a). (b). (c)は台車ユニットの側面図、前面図及び平面図であり、

第3図は成形ドラムの原点ロックの要領を示す 要部の詳細図、

第4図は位置定めの要領を示す説明図である。

A, B, C, D…成形ポジション

P, Q, R, S…空ポジション

1…運行軌道

2…成形ドラム

3…台車ユニット

22…ローラー押圧子(原点ロック)

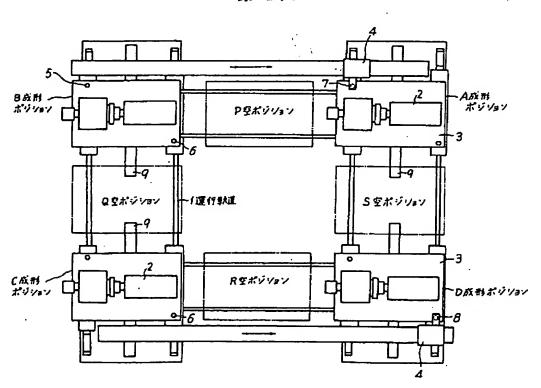
30…位置定め座

32…テーパー顕部

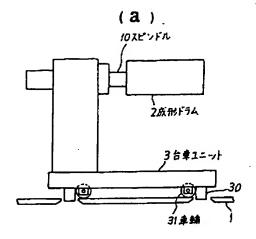
33…昇降ステム

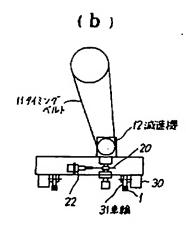
37…スライドカム

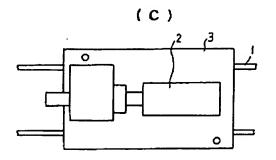
第1図

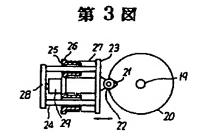


第 2 図

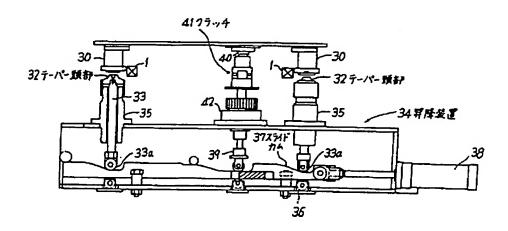








第 4 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

8
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.